



つくば市立栄小学校

さかえ小 ニュースレター

Future Starts Here 栄小! ~未来はここから~

No.11

R8.6.19

〔児童数〕235名

学校教育目標:認め合い、学び合い、自分で考え行動する児童の育成

落ち着いた行動◎ ~避難訓練・1年引き渡し訓練~

18日(木)、地震を想定した避難訓練及び1年生対象の引き渡し訓練を実施しました。避難訓練では、6年生の真剣に取り組む姿が光りました。避難場所への移動時の落ち着いた行動や体育館に避難後も静かに待つ姿から、他学年の児童の表情が引き締まりました。また、先日夜の地震も子供たちの記憶に新しく、多くの児童が実のある訓練を行うことができました。災害は、お子様が家にいるときや習い事、外遊びをしているときに起こることも考えられます。ご家庭におかれましても、ぜひ家族での話し合いの場面を設け、災害時の行動について確認していただくと幸いです。また、1学年保護者の皆様、引き渡しへのご協力ありがとうございました。



ヒヤリ・ハットを考える ~5年道徳~

18日(木)、5年生が道徳で学校生活の中の危険について話し合いました。自分が経験したり、自分が見かけたりしたヒヤリ・ハットのことや、そのヒヤリ・ハットが、どんな大きな事故につながるかについても意見を交わしました。5年生にとって、当日実施した避難訓練と合わせて、安全について深く考える一日でした。



自然の神秘に触れる ~3年遠足 ミュージアムパーク~

12日(金)、3年生が遠足でミュージアムパーク県自然博物館に行ってきました。入館して出迎えてくれたのが、マンモスの骨格化石です。「これが生きていたらすごいよね!」、「この奥には、恐竜のコーナーもあるよ!」と、気持ちも最高潮です。当日は、天候の変化が予想されたことで当初の日程を変更しての活動となりましたが、さすが3年生です。約束事を仲間と確認しながら、落ち着いて班別行動をする姿はとても立派でした。たくさん笑顔で、楽しく思い出に残る1日となりました。



茨城県のを発見~4年遠足 笠間焼体験・茨城県庁~

19日(金)、4年生が笠間・水戸方面への遠足に行ってきました。まずは、笠間焼てびねり体験です。工房の方の説明を聞いた後、お皿や小鉢など、思い思いに作品を作りました。県庁では、茨城県に関する様々なことがこの場所から発信されていることを知るとともに、産業や文化、観光など、茨城県のよさを数多く発見した一日でした。笠間焼の焼き上がりが楽しみです。

